



発行所
日川高校PTA
事務局
山梨市一町田中



日川高校の伝統と 今後のPTA活動

PTA会長 才間 通雄

日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

最初に今年度、長年継続していた強歩大会が熊の出没の可能性がある為、学校の判断により中止となりました。この決断をPTAも指示させて頂きます。この決断に至るまで、PTA理事の皆様のご意見も参考にさせて頂きました。戦前からコースを何回か変えて昨年までの開催となりました。数多くの同窓生が走り保護者や地域の方に支えられた行事です。毎年、当たり前のように続けていたのは、長年の経験を生かし常に安全第一を最優先に考えて来た成果だと確信しております。

保護者も夜通しの警備応援は昔からの伝統で、これこそが日川高校PTA活動の真髄だと思います。来年度に向けて、学校側とPTA共に協力し再開出来るように検討させて頂きたいです。とても、体力的精神的にも辛い事ですが生徒には、かけがえない経験になります。

さて、8月20、21日に大分県でPTA全国大会が開催されました。PTAの役割と未来のテーマで、講演会と少人数によるディスカッションを行いました。私のグループは、福島県、宮崎県、沖縄県の5名で行いました。近年、保護者の多忙化により、なかなか活動に参加出来ないとの意見もございました。それでも、いろいろな形でコミュニケーションをとるという活動方針で多くの保護者に協力頂き運営していると

の事でした。高校になると広い地域から通学し、小中学校時代に比べ保護者同士のつながりが薄くなりがちです。同じクラス部活の保護者と積極的に交流して頂き、新しいコミュニケーションを作って頂きたいと思っています。PTAは、あくまでも任意での加入ではありませんが子供の為と言う昔からの大原則は不変であります。日常生活に支障が出ない範囲で参加して頂きたいと思っています。

高校時代の3年間は、生徒保



子どもの成長を支えるということ

校長 山田 芳樹

保護者にとってもあつという間に過ぎ去ってしまします。1年入学後オリエンテーション、強歩大会など日川高校独特な行事がありますが生徒を見ている保護者も同時に成長しているのではないのでしょうか。進路によっては、卒業後は家庭を離れて生活をする生徒もいることでしょう。保護者の皆様、学校活動に積極的に参加して頂き子供との思い出を作ってください。悔いのない高校生活を親子共々に送って頂きたいです。

PTAの全国大会に参加すると、子育てや教育について考えさせられる言葉に出会います。今年も二つの講演から、多くの示唆をいただきました。

記念講演でお話をされたのは、元プロ野球選手の内川聖一氏です。「夢が導く諦めない気持ち」という演題から、私は当初、厳しい練習を乗り越え、努力を続けることの大切さが中心のお話なのだろうと思っていました。しかし、実際のお話は少し違いました。

内川氏が伝えていた「諦めない」とは、同じことをひたすら

続けることではありません。夢や目標から逆算して、「そのために今、何をすべきか」を考える。うまくいかなければ方法を変え、計画を立て直す。方法を変えても、夢そのものは諦めない。その姿勢こそが大切なのだとお話でした。

中でも印象に残ったのは、お父様との関係です。お父様は自分の野球観を押し付けるのではなく、所属チームの監督の方針を尊重し、内川氏から尋ねられた時に助言していたそうです。子どもたちのためを思えば、大人はつい先回りして答えを与えたく

なります。しかし、一步引いて、子ども自身が考え、選択することを待つ。それも大人の大切な役割なのかもしれません。

もう一つ、岡田正彦教授によるPTAについての講演にも、これと重なるメッセージがありました。PTAを「やらなければならない」ものから、「やりたい人が、楽しみながらつながる」ものへ変えていこうという考え方です。従来の形を守ることを目的とせず、「すべての生徒のために、今のPTAに何が出来るのか」を考えることが大切だということをお話でした。

これは子どもたちの教育にも通じます。「なぜやるのか」「何のためにやるのか」を自分で考え、納得して一歩を踏み出す。本校が大切にしてきた建学の精神「自主自律」も、まさにそこにあります。SSHの探究活動をはじめ、部活動や学校行事など様々な場面で、自ら課題を見つけ、仲間と考え、挑戦する生徒たちの姿に、その精神が受け継がれていることを感じます。

子どもたちに主体性を求めるのであれば、私たち大人も、これまでの方法だけにとらわれず、学び、考え、時には方法を変えていく必要があります。

学校、家庭、そしてPTA。それぞれの立場は違っても、目指すところは同じです。子どもたちが自ら考え、自ら選択し、一歩踏み出せるよう、これから皆様とともに、その成長を支えていきたいと思っています。

令和八年度 P T A 理事

名誉会長	山田 芳樹 (校長)	理事	松野真由美 (山梨市)
顧問	飯塚 健二 (笛吹市)		久保 美海 (山梨市)
会長	才間 通雄 (山梨市)		宮原 久美 (山梨市)
副会長	小澤健太郎 (甲州市)		武藤真由美 (山梨市)
	雨宮千代子 (山梨市)		古屋 隆仁 (山梨市)
	若尾 亮 (甲州市)		文珠川兼文 (甲州市)
	風間 元規 (甲州市)		和泉 菜摘 (甲州市)
監事	市川 哲也 (教頭)		中込 純一 (笛吹市)
	奥山 清 (三年次)		内藤 和美 (笛吹市)
	鈴木 健之 (二年次)		深草 文子 (笛吹市)
	瀧本 治郎 (一年次)		大西 千晶 (笛吹市)
事務局	市川 哲也 (教頭)		服部 敏寛 (笛吹市)
出納員	山辺 秀子 (事務長)		小林 圭太 (甲斐市)
三年次	小澤健太郎 (甲州市)	年次主任	平塚 亮介 (笛吹市)
副部長	森永 潤 (甲州市)	一年次	風間 元規 (甲州市)
監事	北野 雅敏 (山梨市)	副部長	河野 順一 (山梨市)
	雨宮千代子 (山梨市)		角田はる香 (甲州市)
	奥山 清 (笛吹市)		古屋 正人 (笛吹市)
	窪田 美幸 (山梨市)		瀧本 治郎 (山梨市)
	依田 純子 (山梨市)		角田 恭子 (山梨市)
	古屋 伴仁 (山梨市)		河野美沙絵 (山梨市)
	堀内 美玲 (山梨市)		小倉 孝三 (甲州市)
	若月 健太 (山梨市)		勝保 一洋 (甲州市)
	西海 達彦 (甲州市)		井上 昭夫 (甲州市)
	萩原 尚子 (笛吹市)		武川 淑人 (甲州市)
	五味 克志 (笛吹市)		末木 一美 (山梨市)
	赤坂 勝彦 (笛吹市)		永田友貴子 (笛吹市)
	秋山 美玲 (笛吹市)		平山 直樹 (山梨市)
	小田切利次 (甲府市)		福鹿 千晴 (笛吹市)
	木川 力保 (甲府市)		入倉 裕司 (韮崎市)
	山中 秀樹 (甲府市)		武川 妙子 (山梨市)
年次主任		年次主任	今村 幸永 (甲府市)
二年次	若尾 亮 (甲州市)		前田 武史 (甲府市)
副部長	小澤 賢太 (甲州市)		落合 美樹 (甲府市)
	丸山 真吾 (笛吹市)		福合 幸永 (甲府市)
	田邊 清子 (甲州市)		
監事	鈴木 健之 (笛吹市)		

P T A 事務局日誌

入学式・一年次部会・理事会

四月八日
午前九時から入学式を実施。一年次部会で新理事を選出。その後一年次理事会で部長・副部長・監事を互選。令和七年度のP T A活動がスタートした。

会計監査・役員会・各年次理事会・第一回理事会

四月十五日
零時半から会計監査、二時半から役員会が行われた。その後三時より各学年の理事会、四時より全体理事会が行われた。総会運営に先立ち議事内容を検討した。

各年次部会・H R保護者会・総会

四月二十四日
各年次で部会を開催した後、体育館にて総会を開催。才間会長以下の本年度役員を承認。飯塚会長以下の退任役員に感謝状を贈呈。その後H Rごとに保護者会が行われた。

関東高P連大会

七月三日に群馬県で開催された。本校からは若尾二年次部長に参加いただいた。

フードドライブ

七月十四日～十七日の三者懇談期間に合わせて行われた。各家庭で有休品になっている缶詰やレトルト商品などの食品を

提供していただいた。集まった食品は計百十八kg、二十二日に会長、副会長、厚生委員会の生徒と仕分け作業を行い、二十三日にフードバンク山梨に寄付した。

全国高P連大会

八月二十日～二十一日に大分県で開催された。本校からは才間会長、山田校長が参加した。

第二回理事会

九月四日
午後六時より理事会。来年度強歩大会に向けて等を検討した。

P T A研修会

十月二十九日
October (ユーストレス) 株式会社代表一瀬英史先生よりご講演いただいた。

第三回理事会

十月二十九日
研修会の後、定例の理事会を開催予定。上半期会務報告、次回フードドライブについてなどの審議や報告を行った。

フードドライブについて

総務係

山梨県内の児童生徒の貧困対策の一環として、山梨県高等学校P T A連合会では、フードバンク山梨の「フードバンク子ども支援プロジェクト」に協力しています。



本校でも、平成28年度から、フードドライブを始めました。フードドライブとは、家庭で有休品になっている食品を集め、フードバンク山梨へ寄付し、それを必要としている御家庭や施設に配布する取り組みです。貧困対策と同時に、食品ロス削減にも繋がります。

今年も7月の三者懇談の際にフードドライブを実施し、集まった食品を、P T A役員の皆様と厚生委員会の生徒の協力を得て、食品の仕分け・箱詰めを行い、フードバンク山梨に寄付致しました。御協力有難うございました。

今年度2回目のフードドライブを、12月17日から始まる三者懇談に併せて実施致します。P T A会員の皆様の御理解、御支援をよろしくお願い致します。